

幕張新都心モビリティコンソーシアム 中間まとめ報告会



開始までお待ちください。

- Zoomの設定のお願い
 - カメラOFF
 - お名前:「会社名__お名前」

2023年10月6日

開催にあたっての留意事項

○以下、オンライン参加の方へ

■ 名前の表示

➤ 「貴社（団体）名_お名前」としてください。（例：千葉市_鈴木）

■ 総会中のカメラ、マイクは発言時のみオンとしてください。

■ 発言時は『チャット』や『手を挙げる』機能を活用下さい。

■ 録音・録画、画面の撮影は厳禁でお願いいたします。



○以下、現地参加の方へ

■ 現地参加でZoomに入室する方につきましては、音声はミュートではなく、オーディオの切断をお願いいたします。

本日の次第

	次第	発表者	時間
10:00-	1 開会（事務局）	事務局（千葉市）	3分
10:03-	2 議題		
	(1) PTの進捗報告		
	① 自動運転バス社会実装PT 巡回バス機能の向上による回遊性向上PT	アイサンテクノロジー（株）	15分
	② MASSIVE WORLD活用PT	Super Massive Global（株）	15分
	(2) アンケート集計結果	事務局（千葉市）	5分
	(3) 2023年度千葉市事業	事務局（千葉市）	5分
10:43	3 連絡事項	事務局（千葉市）	7分
10:50	閉会		

(1) PTの進捗報告

2023年度組織体制

第6回総会で説明済み

現在までにPT設置の提案があったものは以下のとおり。

PT名	PTリーダー	PT取組概要
自動運転バス 社会実装PT	損害保険ジャパン 株式会社 アイサンテクノロジー株式会社	<ul style="list-style-type: none">・2025年度中に幕張エリアにおける自動運転バスの社会実装を目指す。・そのために必要な課題を本PTで整理し、実装に向けた具体的なスキームを確立させること。
巡回バス機能の向上による回遊性向上PT	イオンモール 株式会社	オンデマンドバスシステムを含めたバス機能の向上により、エリア内の交通の最適化や回遊性向上を図る。将来的な自動運転技術の導入も見据える。
MASSIVE WORLD活用PT	Super Massive Global 株式会社	MASSIVE WORLDアプリを利用したイベントを実施し、モビリティを利用して幕張新都心を中心とした主要商業施設やベイエリアの回遊を促し、その効果の測定を行う。

幕張新都心モビリティコンソーシアム
PT中間報告

アイサンテクノロジー株式会社

令和5年10月6日

9月末までの取り組み内容

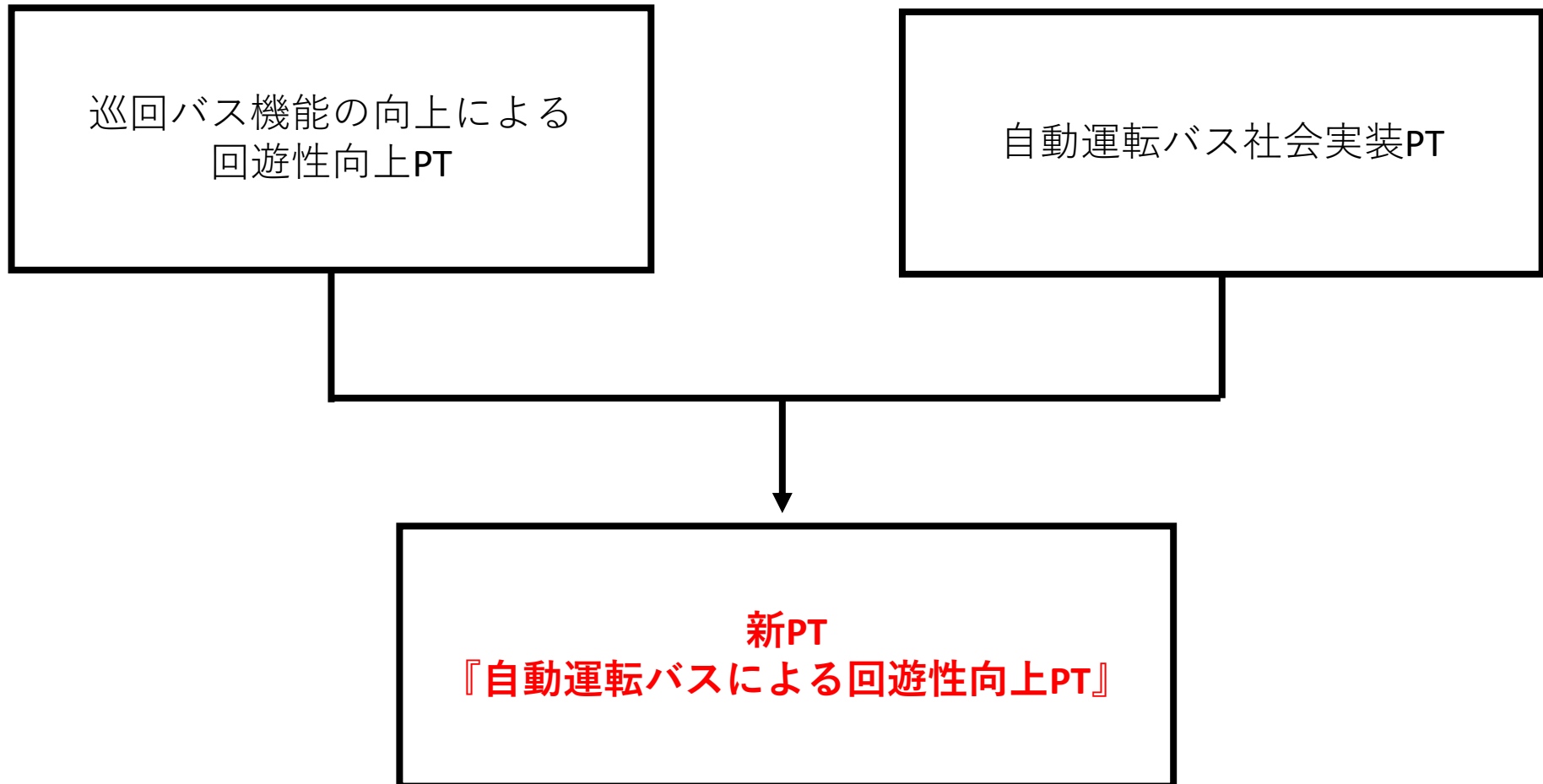
自動運転バス社会実装PT

メンバー	<p><リーダー> 損害保険ジャパン株式会社、アイサンテクノロジー株式会社</p> <p><構成員> 京成バス株式会社、株式会社ティアフォー、株式会社建設技術研究所、株式会社東海理化</p>
目的	<p>✓ 2025年度中に幕張エリアにおける自動運転バスの社会実装を目指す。 そのために必要な課題を本PTで整理し、実装に向けた具体的なスキームを確立させること。</p>
実施内容	<p>✓ 社会実装に向けた各種準備、運営の枠組み構築・実装段階でのビジネスモデルの検討および実装に向けた各種準備</p> <p>✓ 検討の視点</p> <p>①自動運転バスの技術向上 ②自動運転バスの社会受容性向上 ③自動運転バスの経済的持続性の確保（☆）</p>
期待効果	<p>✓まちの賑わい、回遊性の向上</p> <p>✓都市部における自動運転バスの成功モデル化</p>
取組内容	<p>✓周辺事業者との意見交換 （ルート案の協議、概算コストを踏まえた意見交換）</p> <p>✓西新宿での自動運転車試乗</p>

巡回バス機能の向上による回遊性向上PT

<p>メンバー</p>	<p><リーダー> イオンモール株式会社 <構成員> 京成バス、ビー・トランセホールディングス、湯楽の里、イオンリテール、イオンコンパス</p>
<p>目的</p>	<p>✓ オンデマンドバスシステムを含めたバス機能の向上により、エリア内の交通の最適化や回遊性向上を図る。将来的な自動運転技術の導入も見据える。</p>
<p>実施内容</p>	<p>✓ オンデマンドバスシステムの導入による巡回バスの置き換えの検討や、その他、バス事業者・既に周遊バスを運行している事業者との意見交換や具体策を展開し、将来的な新システム導入を図る。</p>
<p>期待効果</p>	<p>✓ エリア内の交通の最適化や回遊性向上、利用者の利便性向上に加え、事業者視点でのコスト削減や運転手の業務環境改善等を図る。</p>
<p>取組内容</p>	<p>✓ オンデマンドシステムの実例について課題について上期に調査→結果、一定の移動人員の処理が必要な幕張新都心エリアでの巡回バスについては、同システムが目的・期待効果に適しているか議論→自動運転PTとの合流で、目的達成・期待効果実現を目指す。</p>

PTの今後について



幕張新都心エリアの回遊性向上のための自動運転バスの社会実装に向けた新PTが始動

概要

PT名	自動運転バスによる回遊性向上 PT
メンバー	<p><リーダー> アイサンテクノロジー株式会社、イオンモール株式会社、損害保険ジャパン株式会社、</p> <p><構成員> イオンコンパス株式会社、イオンリテール株式会社、京成バス株式会社、株式会社建設技術研究所、株式会社東海理化、株式会社ティアフォー、湯楽の里</p> <p style="text-align: right;">(50音順)</p>
目的	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 自動運転バスを社会実装し、幕張新都心エリアの回遊性向上を実現すること
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ エリア内の周遊バス（既存のイオンモール幕張新都心への巡回バス想定）の自動運転化の社会実装を目指し、コンソーシアムメンバーの役割分担、ルート検証、技術的検証、コスト検証、事業性検証を行う。 ✓ 来年度以降の社会実験の実施、及び、その後の実装化を具体的検討を行う。
期待効果	<ul style="list-style-type: none"> ✓ まちの賑わい、回遊性の向上 ✓ 都市部における自動運転バスの成功モデル化

2023年12月末

- 実装ルート、運営の座組、詳細のコストシュミレーションを確定

2023年度末

- 上記を踏まえた、実証実験・検証方法の確定
- ルート調査、データ取得

2024年度

- 実証実験の実施（秋ごろ）
- 検証、具体的な運航計画の確定

2025年度

- テスト走行
- 実走行

走行するルート

- 町別人口、来場者人口の状況確認
- 既存の買い物バスとの兼ね合い検討（1便増やすか代替便とするか など）
- 公共性の有無
- 住民の利便性を優先したルートか？自動運転バスが走行しやすいルートか？

運営の座組

- バスの保有者（事業者側・千葉市・一般社団立ち上げ）
- ランニングコスト・メンテナンスコストの負担

運営コスト

- イニシャルコスト、ランニングコストの具体的試算と補助金併用の資金調達手段

幕張新都心モビリティコンソーシアムP T進捗報告

MASSIVE WORLD活用 P T

Super Massive Global株式会社

提出年月日：令和5年 9月 25日

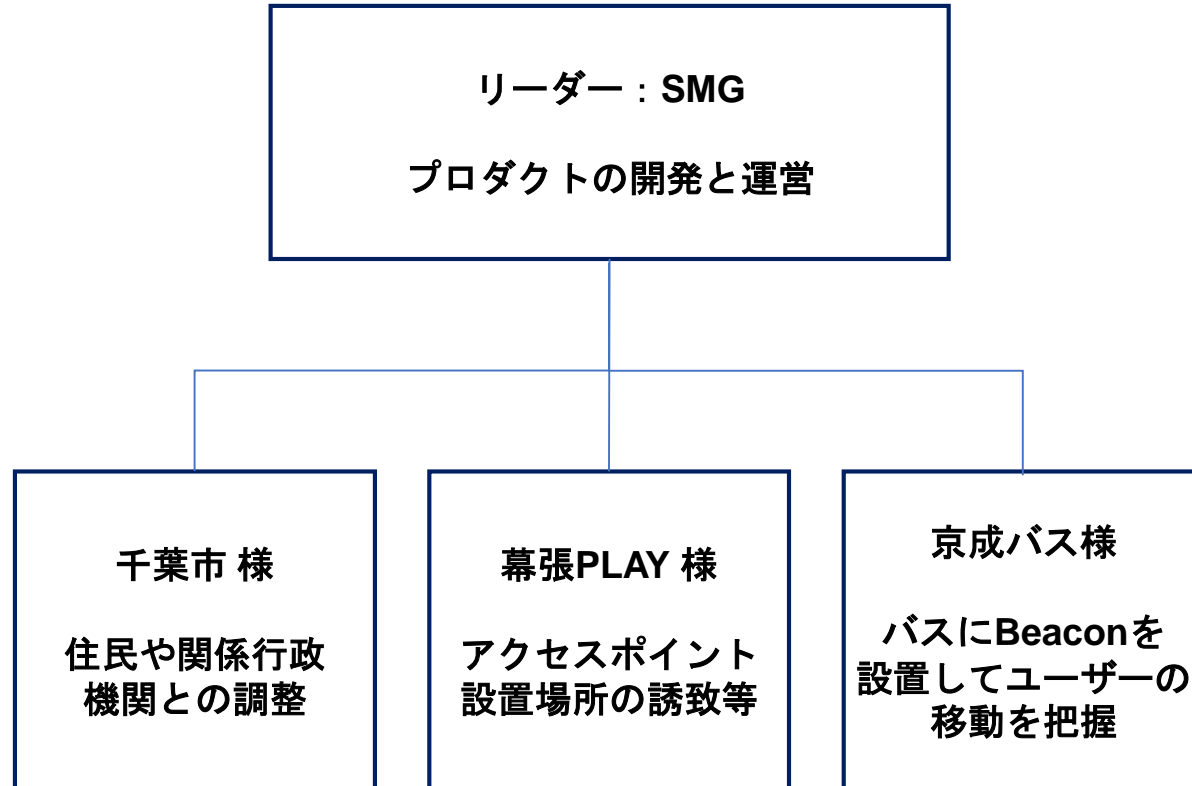
① P T 概要

P T の概要は以下の通りです

P T 名	MASSIVE WORLD活用PT
目的	MASSIVE WORLDアプリを利用したイベントを実施し、モビリティを利用して幕張新都心を中心とした主要商業施設やベイエリアの回遊を促し、その効果の測定を行う。
実施内容	<p>MASSIVE WORLD内のイベント期間中に、京成バス様などの交通手段を利用し、MASSIVE WORLD内の指定ポイントで陣取り合戦を行う。陣取り先を商業施設やコンソーシアム会員様の店舗に設定。</p> <p>回遊先のアクセスポイントを抑えて、イベント終了時にどれだけの領地を取れているかを競う。</p> <p>ランキング形式として、上位者には各種商業施設で利用可能なクーポンなどを配布する。</p>
期待効果	<p>イベント期間中の各商業施設への送客とシェアサイクル、バス、電車の利用率増加。 今回のPrjを通して、特別なアクセスポイントで人の回遊を促せるかを検証。</p> <p>ここで上手く行けば、今後MASSIVE WORLDに実装予定の決済機能を使って、経済効果もより明確に確認することが可能。</p>

②体制

P Tの座組とメンバーの役割は以下の通りです



③PT実施概要

令和5年度上半期に取り組んだPTでのアジェンダや検討内容は以下のとおり

第1回PT 実施日	<ul style="list-style-type: none">● 令和5年8月21日実施 @オンライン
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none">1. アプリのリリース状況について2. イベント内容について3. 各社の役割について4. 今後のスケジュール&To Do5. 次回PT日程について
主な検討 内容	<ul style="list-style-type: none">・ イベント内容について・ アクセスポイントの設置箇所について

③PT実施概要

第1回PTでの検討した具体的な内容は以下のとおり

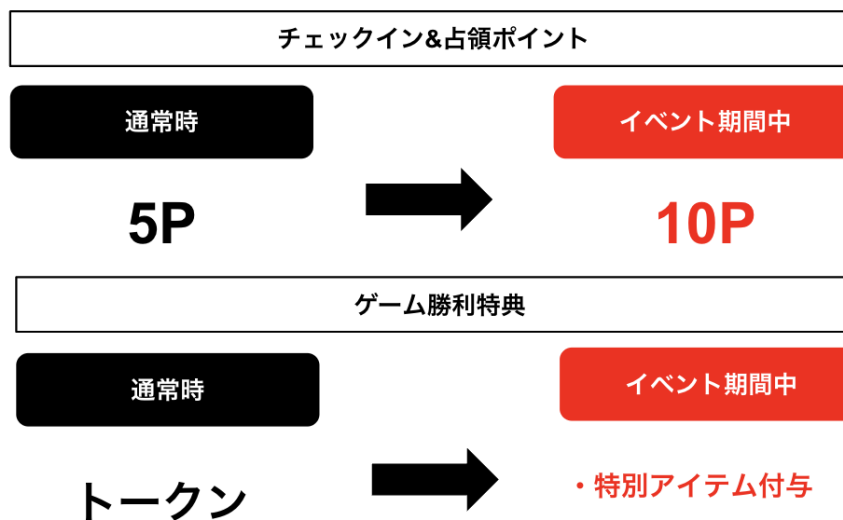
イベント時の具体的な内容についての説明

幕張新都心エリア限定で

アクセスポイントにチェックイン&占領する毎に得られるポイントを2024年2月限定で通常の**2倍**に設定

ユーザーは他エリアのアクセスポイントにチェックイン&占領するよりも、幕張新都心エリアに訪れる方がポイントを多く獲得出来る

※チェックイン、占領どちらも連続でタップすることは可能です



※特別アイテム内容については、社内協議中

③PT実施概要

令和5年度上半期に取り組んだPTでのアジェンダや検討内容は以下のとおり

第2回PT 実施日	<ul style="list-style-type: none">● 令和5年9月20日実施 @オンライン
アジェンダ	<ol style="list-style-type: none">1 各社To Do進捗確認2 次回PT日程について3 共有事項
主な検討 内容	<ul style="list-style-type: none">・ アクセスポイントの設置箇所について・ アプリのリリース状況について

③PT実施概要

第2回PTでの検討した具体的な内容は以下のとおり

アプリのリリース状況について
最終のバグ修正やアップデートに伴い、スケジュールが遅延したことについて説明

当初のスケジュール

α版（招待制）：2023年7月下旬リリース
パブリック：2023年10月上旬リリース



変更スケジュール

α版（招待制）：2023年10月1週目（確定）
パブリック：2023年1月上旬リリース予定（変更となる可能性あり）

※正式な日時が決まり次第、アナウンスさせていただきます。

④スケジュールと課題

マイルストーンと各種課題は以下の通りです
(変更なし、スケジュール通りに進捗中)


Task	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
PT設立								
AP選定								
企画詳細検討								
要件定義								
アプリへ企画実装								
イベント実施								

【検討事項】

AP関連（場所の選定及び許可、イベント内容の詳細、取得できるアイテムやポイント種類など）

⑤ P Tメンバー以外に求めること

コンソーシアムメンバー・千葉市へは以下の点について、ご協力を頂きたい。

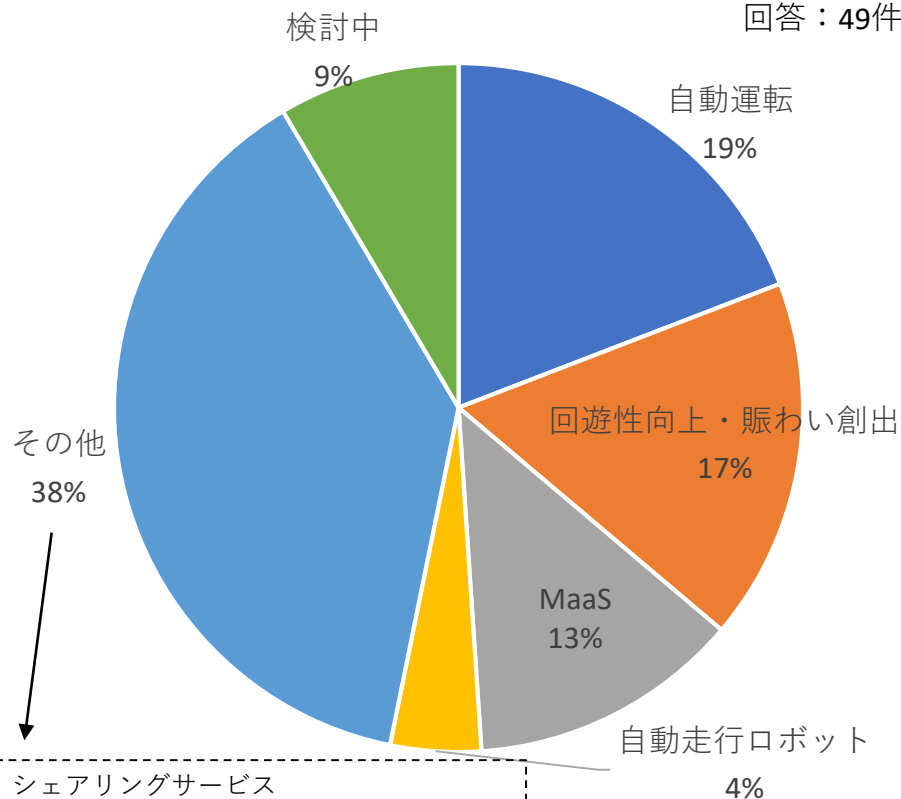
<p>コンソ メンバー</p>	<ul style="list-style-type: none">● アクセスポイントとして選定した場所の事業者様と掲載許可について相談したい● 公式Twitterのフォロー及び拡散をお願いしたい https://twitter.com/MASSIVEWORLD_JP 
<p>千葉市</p>	<ul style="list-style-type: none">● アクセスポイントの掲載許可をいただける事業者様の募集及び掲載許可● 2023年1月での本イベント及びMASSIVE WORLDの拡散協力（プレスリリースなど）

(2) アンケート集計結果

アンケート集計

問1 幕張新都心で実現したい取組み

回答：49件



- ・シェアリングサービス
- ・自社で行っている各種サービス等の活用
- ・高齢者の外出を促す施策 等

問2 1の取組みを実現するために千葉市やコンソーシアム会員に求めるもの

■ 自動運転

- ▶ 補助金等の支援
- ▶ 実証実験を行うにあたっての各種連携

■ 回遊性向上・賑わい創出

- ▶ 各企業のサービス・利用実績データの集約・分析等における連携・協力
- ▶ 各種取り組みにおける補助金等の支援
- ▶ 各企業間での意見交換

■ MaaS

- ▶ 補助金等の支援
- ▶ イベント情報等の提供
- ▶ 各企業との情報交換や連携

■ 自動走行ロボット

- ▶ 実装にあたってのサービス面等における各企業との連携・協力

■ その他

- ▶ 各企業との連携
- ▶ 市役所内の他部署との連携

問3 その他コンソーシアムの関係の意見

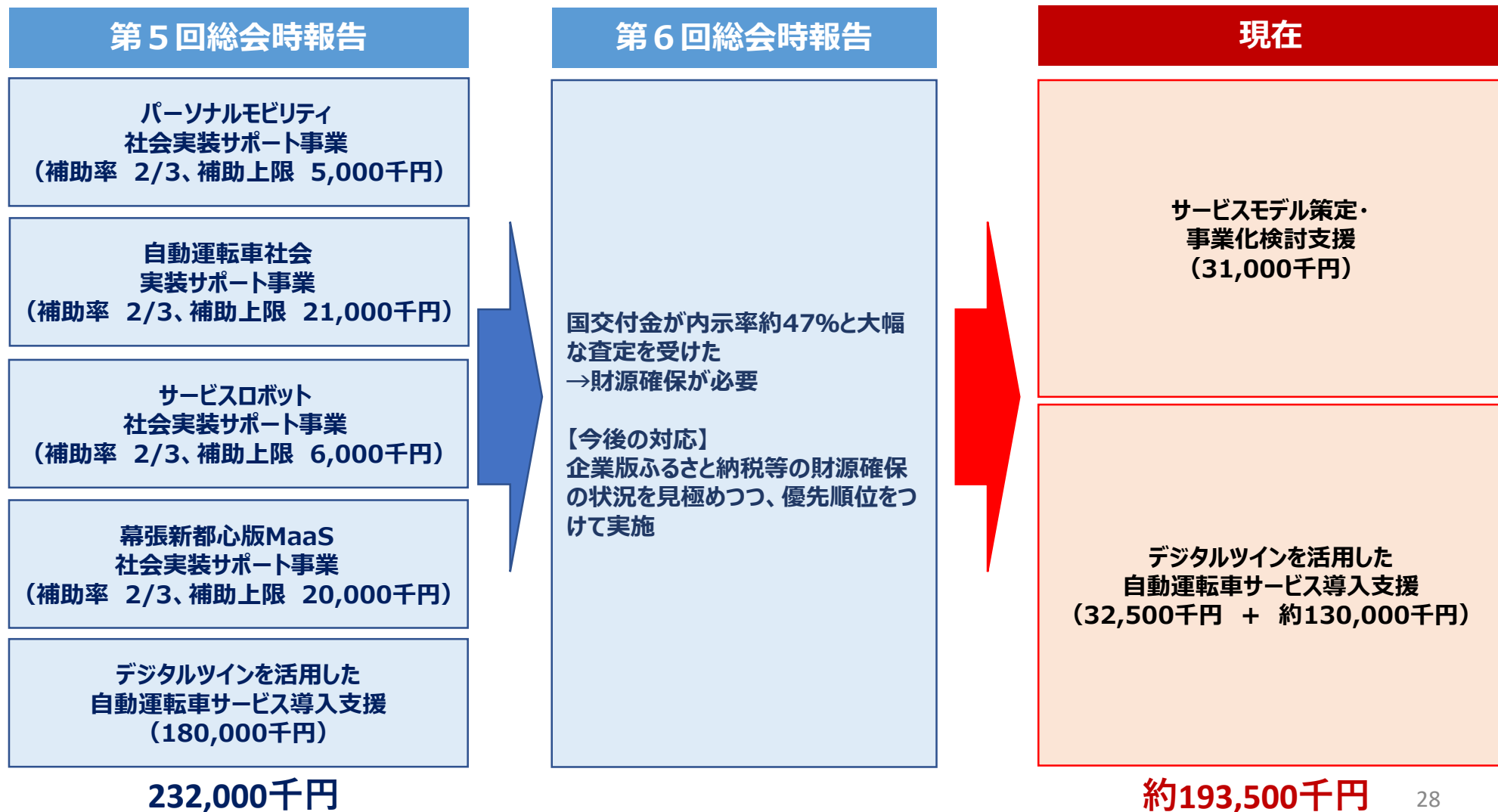
- 各種補助金を受けるための基準・要件を明確化してほしい
- 現段階で民間だけで実装できる段階ではないので、更なる市の支援をお願いしたい

- ・既存のモビリティサービスの中では、自動運転に関する興味が強い。
- ・千葉市に補助金制度の充実を求める意見が多い。
- ・自社サービスを活用していきたいという意見が多い一方、他企業との連携を求める意見も多い。
→各企業のソリューションをもっと共有する仕組みが必要か。

(3) 2023年度千葉市事業

2023年度事業

千葉市が行う事業について、国からの交付金が想定よりも大幅にカットされたことで調整を行い、以下のように整理しました。



3 連絡事項

事務局（千葉市）

連絡事項

事務局からのアナウンスは以下の通り（1 / 2）

1. 資料の取扱い

- 本日の資料は、原則公表とさせていただきます（非公表のページは、千葉市ホームページに掲載する際に削除します。）。

2. 議事要旨の確認

- 事務局にて案を作成し、各会員様の確認を経て、千葉市ホームページにて公表させていただきます。

3. 2023年度の総会のスケジュール

- 来年3月に第7回総会を開催する予定です。

連絡事項

事務局からのアナウンスは以下の通り（2 / 2）

4. 特定小型原動機付自転車シェアサービス実証実験の運営事業者決定（お知らせ）

- OpenStreet（株）様が運営事業者に決定しました。
実証実験の概要等については詳細が決まり次第、お知らせいたします。

5. XR体験会兼交流会

- 総会終了後、現地会場にてPsychic VR Lab様によるXR体験会を開催します。
併せて、交流会も開催いたします。

幕張新都心モビリティコンソーシアム 中間まとめ報告会

ありがとうございました！

MAKUHARI
NEW URBAN
CENTER

以上